

# 第70次東京教研「人権と教育」分科会

多文化共生社会を目指し外国につながる子どもも支援  
若者への多様な支援、子どもの権利条約を考える

外国につながる人々や義務教育未修了者への学習権保障、性教育を含む子ども・若者への多様な支援や多文化共生社会をめぐる問題について幅広く交流・意見交換をしたいと思います。ぜひご参加ください。

## ■午前の部（10時～12時30分）

### 【テーマ1 夜間中学をもっと知ろう！】

★最初に夜間中学映画「**こんばんはII(37分)**」を上映

(英語字幕版・日本語音声)

#### ①アニス ビスワカラマさん

(ネパールより来日・葛飾区立双葉中学夜間学級卒業生・都立工芸高校4年)

「夜間中学で学んで高校へ進学し、将来日本社会で学んでいきたい」

2015年に父の仕事の関係で来日。日本語等を学び高校進学のため、夜間中学に入学しました。

#### ②庄司匠さん(夜間中学校と教育を語る会)

江口千春さん(八王子の夜間中学を守り発展させる連絡会)

「生徒が激減している八王子五中夜間学級を守り発展させる取り組み」

八王子五中夜間学級は生徒数が減少し10名余り。9月には「八王子の夜間中学を守り発展させる連絡会」が結成され、この間の八王子での取組を中心に夜間中学をめぐる課題についてお話しします。

## ■午後の部（13時30分～16時30分）

### 【テーマ2 外国につながる人々への支援】

#### ③ジョシ・ラタラ プラシャド ディネスさん

(ネパールより来日・東京大学大学院、総合文化研究科地域文化専攻、人間の安全保障プログラム)

「東京にいるネパールの子もたちと彼らの教育を受ける権利について」

東京に住むネパール人の子もたちが一般的に通っている三つの大きな教育の選択肢は、公立学校、夜間学校、インターナショナルスクールです。これらの選択肢が彼らの教育を受ける権利にどのような影響を与えているかを分析します。

#### ④出口雅子さん(ピナット～外国人支援ともだちネット)

「ピナット・オリジナル紙芝居『となりのママは外国人！？』上演とお話し」

一人の日本人女性と二人の外国人ママの出会いと交流をとおして、外国人と接する時のとまどいや喜びを描いた紙芝居(小学校高学年以上対象)。上演後には「やさしい日本語」を使ったコミュニケーションについてもご紹介します。

### 【テーマ3 子ども・若者への性教育の取り組み】

#### ⑤中井聖さん(「生と性のはぐくみ研究室(はぐくみラボ)」主宰、

思春期保健相談士、日本思春期学会性教育認定講師)

「学校で家庭で地域で性を語る」

「歯止め規定」にはばまれながらも、性を自然科学そして人権の視点から伝えてきました。家庭や地域が性を語り互いを認め合える場になるような「小さな試み」を紹介します。

## 【全体討論】どなたも ともに語り合しましょう！

# 2021年1月24日(日)

## 9:45開場10:00 開始(終了予定 16:30)

■会場■ エデュカス東京 地下1階会議室

〒102-0084 千代田区二番町12-1  
東京メトロ有楽町線「麹町」駅5番口より徒歩2分  
JR・東京メトロ「市ヶ谷」「四ツ谷」駅より徒歩7分

■参加費■無料 教職員、ボランティア、一般市民の方など、どなたでも参加できます。

■お問い合わせ・申込■東京教研実行委員会事務局 TEL03-3230-3891 (都教組)

分科会世話人 関本保孝(えんぴつの会・ピナット) TEL090-1857-5667

共同研究者 江口千春(子どもの権利条約をすすめる八王子の会)

中山真理子(NPO法人多文化子ども自立センター)

幅崎麻紀子(埼玉大学研究企画推進室・ダイバーシティ推進オフィス)

感染症予防のため、会場への参加者は事前申込みを合わせて約25名とさせていただきます。